

せとまちトーク進捗管理シート

效範 連区

テーマ

南山町交差点の渋滞について

課題・問題点の背景・理由

- 特に朝夕の渋滞は住民の生活への支障になる
- 交差点周辺の用地は確保されていると聞くが進展がない

解決手法

【行政】

- 地域の交通量など現状把握
- 現在の取り組み状況を市民に伝える
- 計画的に市に働きかける

【地域】

- 地域の様子(渋滞)を市に定期的に伝える
- 同問題で市と定期的に話し合いをもつ

【その他】

関係する常任委員会

都市活力委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

・現場を確認し担当課とのヒヤリングを行う。当該交差点は、平成19年に交差点改良工事を実施し右折帯を設置した。その後、右折信号を設置する改善を行ってきた。しかし、名鉄瀬戸線の踏切が近接していることもあり、混雑が発生している状況がある。現時点では、踏切改良工事を含む都市計画道路第3環状線の具体的な整備予定がない現状である。

【補足】

せとまちトーク進捗管理シート

効範 連区

テーマ

図書館の改修整備

課題・問題点の背景・理由

- ・魅力ある図書館にしてほしい
- ・子育て支援に役立つ図書館など要望は高い
- ・市民の図書館への要望は高い

解決手法

【行政】

・建設の場所や機能など市民の意見や、要望を取り入れ、計画にあげていく

【地域】

- ・建設改修の必要性を訴えていく
- ・行政との図書館づくりの話し合いの場を設ける
- ・住民の中に図書館建設の話し合いの会を作る

【その他】

- ・市の取組みを議会がチェックする

関係する常任委員会

厚生文教委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

令和3年度3月定例会にて議論した。

市の回答としては令和4年度予算では図書館の改修の予算がついている。

現在のところ新しい図書館の建設については話が進んでいない。

地域図書館との連携をさらに進めていく。

今後は瀬戸市図書館利活用計画に則って進んでいく。

近年増えている図書館のニーズに関しては、地域図書館や情報ライブラリーを積極的に活用していくいただくようとする。また、インターネットを介してタブレットなどで読書ができる電子図書を導入し、来館しなくても気軽に借りれるような工夫を進めている。

【補足】

図書館については、瀬戸市図書館の利活用計画（5ヵ年計画）により地域図書館や、情報ライブラリーと連携を進めていく。また、本館のリニューアル案としても提案されている。

今後は市民の意見を注意深く聞きながら建て替えについても議論をしていく必要があると考える。

現在のところ新規建て替えの声があるが、現在のところ予定も計画もない。その理由として、新築する場合約20億～22億円ほどかかり、本市の財政との調整が必要である。